胞子紋をとってみよう

胞子紋（ほうしもん）って知っていますか？

きのこを黒い紙の上に伏せておくと、胞子が落ちそれによってひだの模様ができます。これを胞子紋といいます。とても簡単にできますので、挑戦してみてはいかがですか？

胞子紋のとり方

１　椎茸などのきのこの軸を切り取り、“かさ”だけにします。

（この際できるだけかさが開いて間もないものを使うと成功しやすいです。）

２　黒い紙の上にかさを伏せて一晩置きます。この際、移動させたりせず、コップやお椀を被せておくと成功しやすいようです。

３　一晩置いたらそっとかさを持ち上げると、ひだと同じ放射線状の模様が紙に出てきます。その紙をそのまま数日そっとしておくと、手で触っても落ちなくなりますので、よく観察してみてください。